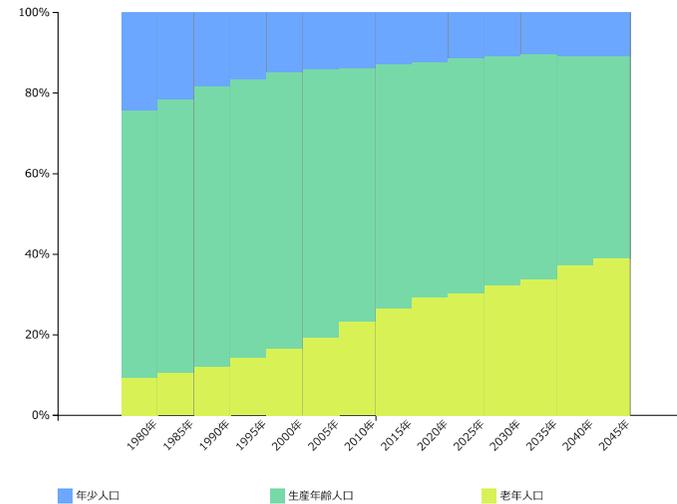
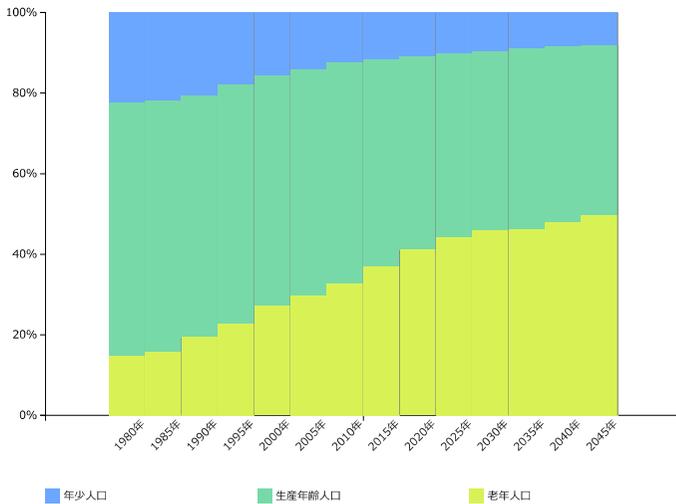
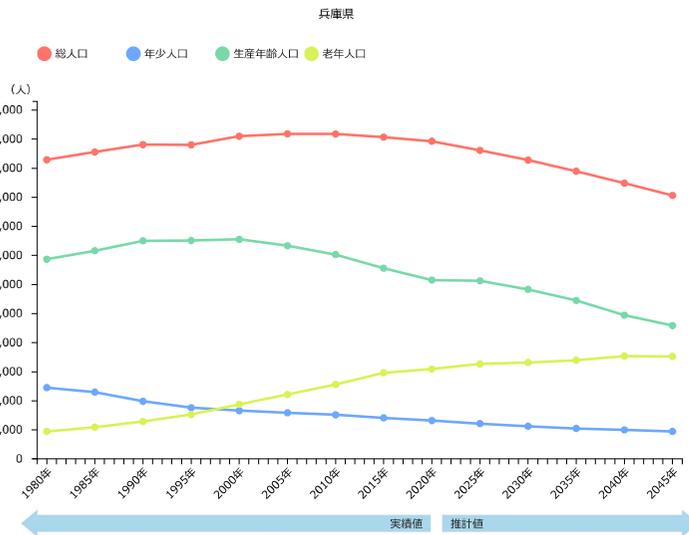
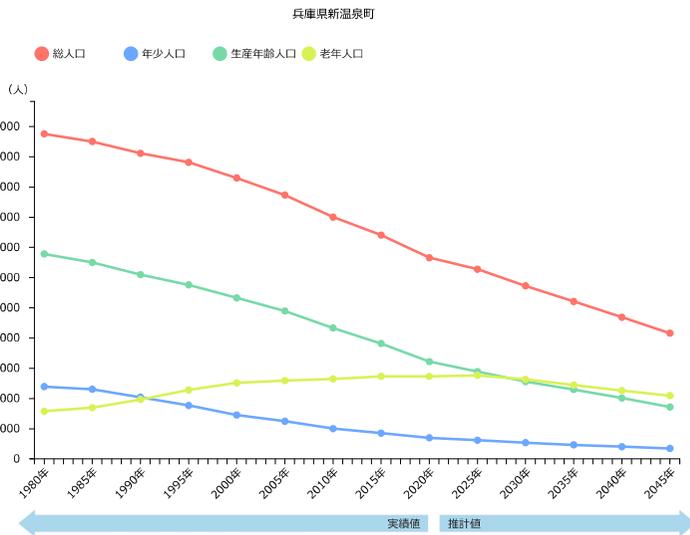


# RE S A Sによる分析

【目的】総人口・年代別人口がどのように推移するか把握しよう。

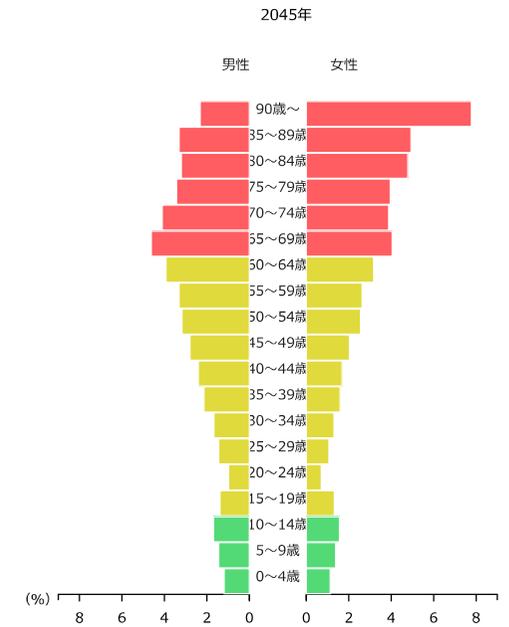
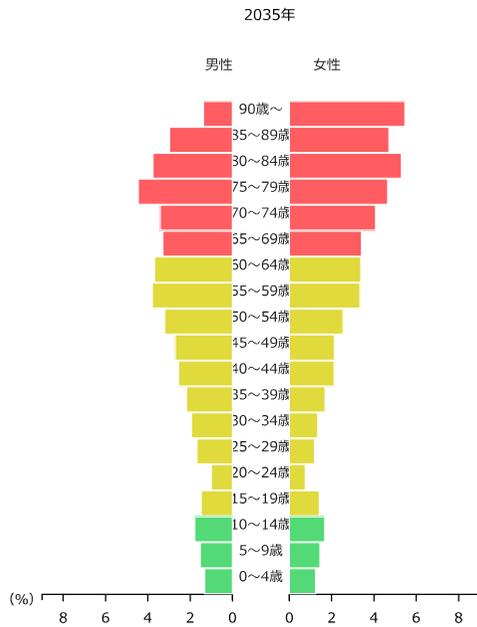
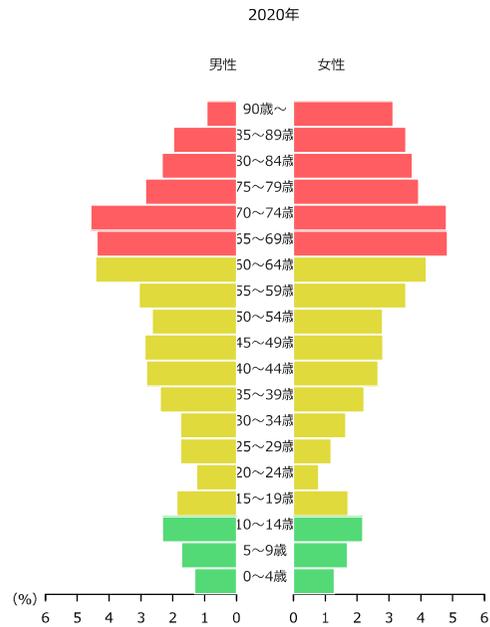


【出典】  
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
【参照メニュー】  
人口マップ→人口構成→人口推移

2020年の老年人口割合は兵庫県と比べて高い。  
2020年の年少人口割合、生産年齢人口割合は兵庫県と比べて低い。  
総人口は2020年と比較して2025年に94.3%、2035年に78.2%、2045年に62.5%になる。

【目的】人口の男女別・年齢別構成を把握しよう。

### 兵庫県新温泉町



【出典】  
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」  
【参照メニュー】  
人口マップ→人口構成→人口ピラミッド

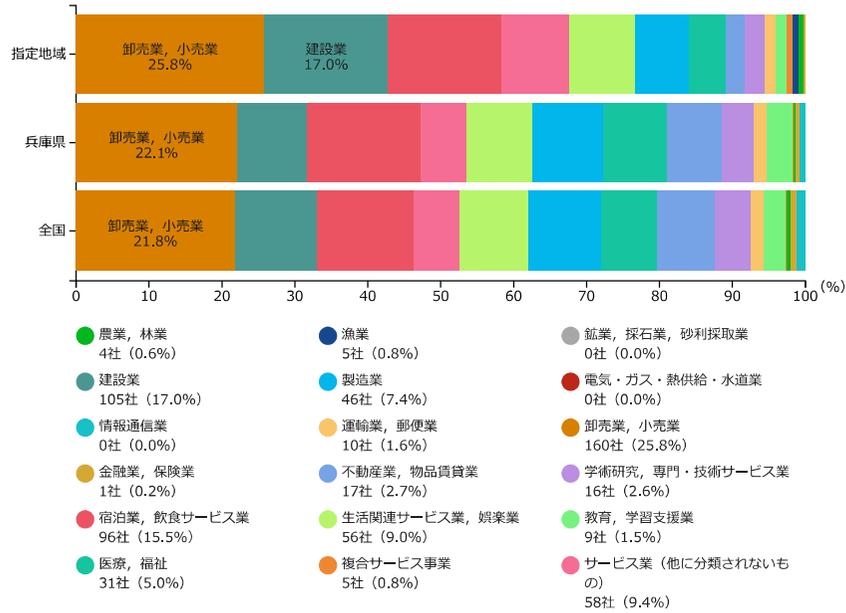
示唆

2020年から2045年にかけて老年人口（65歳以上）は23.2%減少する。  
2020年から2045年にかけて生産年齢人口（15歳～64歳）は46.7%減少する。  
2020年から2045年にかけて年少人口（0歳～14歳）は50.2%減少する。

【目的】地域の産業構造を全国の産業構造と比較しよう。

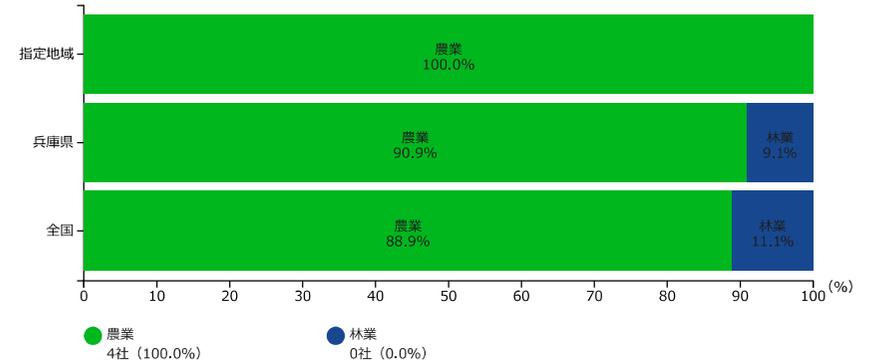
## 企業数(企業単位) 2016年

指定地域：兵庫県新温泉町



## 農業, 林業

指定地域：兵庫県新温泉町



【出典】

総務省「経済センサス-基礎調査」再編加工、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」再編加工

【その他の留意点】+

【参照メニュー】

産業構造マップ→全産業→全産業の構造→横棒グラフで割合を見る

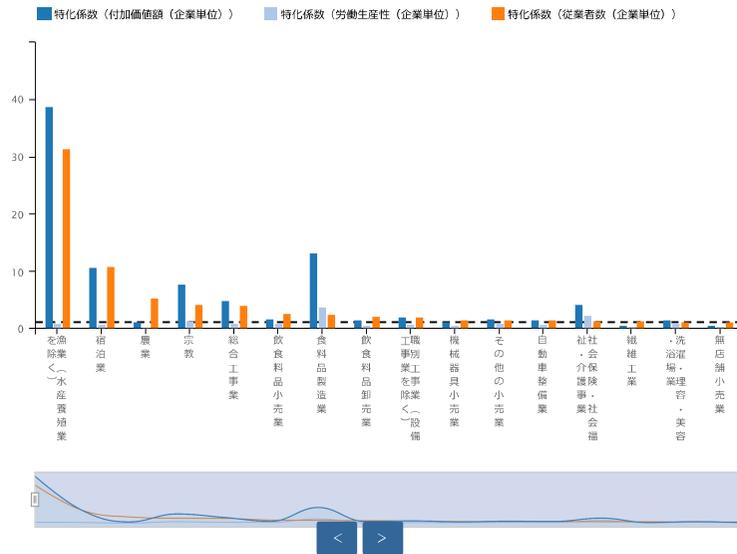
示唆

2016年において、全国と比較して企業数(企業単位)の割合が高い産業は「卸売業, 小売業」、「建設業」、「宿泊業, 飲食サービス業」、「サービス業 (他に分類されないもの)」、「複合サービス事業」、「漁業」である。

【目的】付加価値額（企業単位）・労働生産性（企業単位）・従業員数（企業単位）の特化係数を確認し、稼ぐ力のある産業を把握しよう。

## 産業別特化係数 2016年

指定地域：兵庫県新温泉町



### 【出典】

総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工

### 【注記】

特化係数：域内のある産業の比率を全国の同産業の比率と比較したもの。1.0を超えていれば、当該産業が全国に比べて特化している産業とされる。労働生産性の場合、は、全国の当該産業の数値を1としたときの、ある地域の当該産業の数値。

特化係数の算出式は下記のとおり

- ・「特化係数（付加価値額）」  
=（域内における当該産業の付加価値額÷域内における全産業の付加価値額）÷（全国の当該産業の付加価値額÷全国全産業の付加価値額）
- ・「特化係数（従業員数）」=（域内における当該産業の従業員数÷域内における全産業の従業員数）÷（全国の当該産業の従業員数÷全国全産業の従業員数）
- ・「特化係数（労働生産性）」=（域内における当該産業の労働生産性）÷（全国の当該産業の労働生産性）

労働生産性＝付加価値額（企業単位）÷従業員数（企業単位）

【その他の留意点】+

【参照メニュー】

産業構造マップ→全産業→稼ぐ力分析→グラフ分析

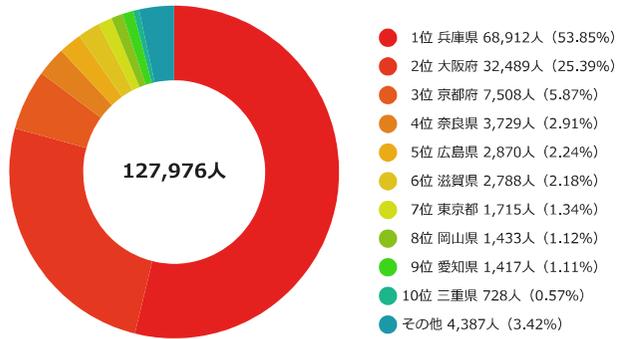
### グラフ の見方

地域内の産業について、付加価値額（企業単位）・労働生産性（企業単位）・従業員数（企業単位）がそれぞれ全国と比べて特化（1を超えている）しているか否かを見ることで、産業ごとの課題把握に役立てる。  
グラフは従業員数（企業単位）の特化係数が1を超えている産業について、従業員数（企業単位）の特化係数に基づき左から降順で並べたもの。

【目的】 地域への宿泊者がどこから来るのか把握しよう。

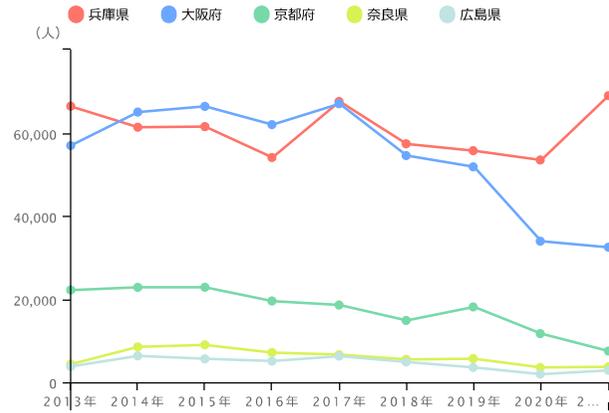
## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合

兵庫県新温泉町  
2021年



## 居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の推移

兵庫県新温泉町



【出典】

観光予約プラットフォーム推進協議会「[観光予約プラットフォーム](#)」

【注記】 +

【参照メニュー】 +

グラフから  
読み取れること

2021年の居住都道府県別の延べ宿泊者数（自都道府県を除く）は大阪府が最も多いが、2020年と比較して減少している。

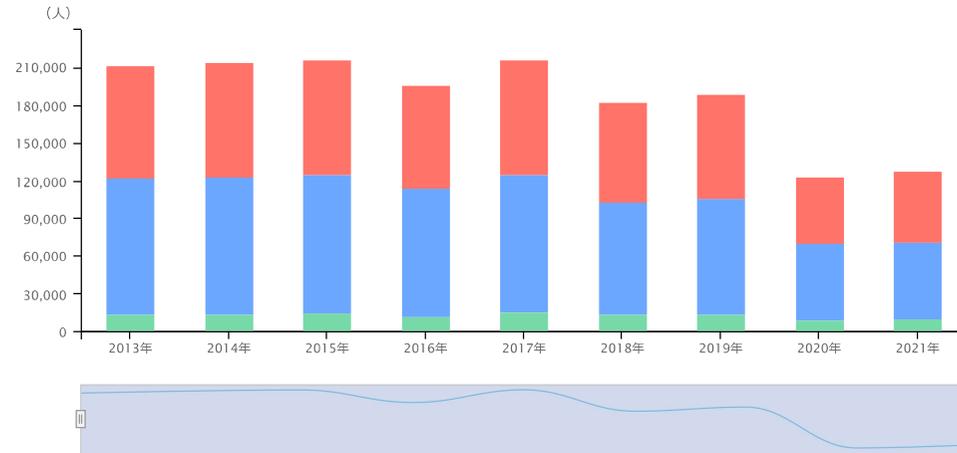
【目的】 地域への宿泊者の属性を性別の面から把握しよう。

## 延べ宿泊者数（総数）の推移

兵庫県新温泉町

性別

■ 大人（男性） ■ 大人（女性） ■ 小人



【出典】

観光予約プラットフォーム推進協議会「[観光予約プラットフォーム](#)」

【注記】 +

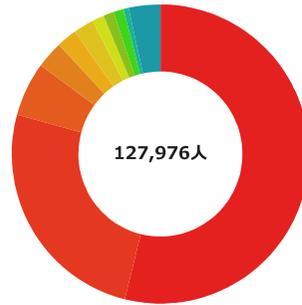
【参照メニュー】 +

グラフから  
読み取れること

2021年は2020年と比較して、延べ宿泊者数は大人（男性）は増加、大人（女性）は増加、小人は増加となっている。

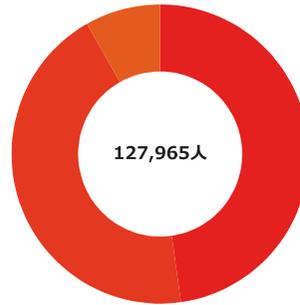
【目的】 地域への宿泊者の属性や傾向を確認しよう。

居住都道府県別



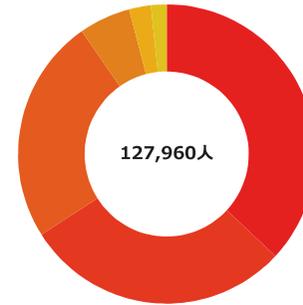
- 1位 兵庫県 68,912人 (53.85%)
- 2位 大阪府 32,489人 (25.39%)
- 3位 京都府 7,508人 (5.87%)
- 4位 奈良県 3,729人 (2.91%)
- 5位 広島県 2,870人 (2.24%)
- 6位 滋賀県 2,788人 (2.18%)
- 7位 東京都 1,715人 (1.34%)
- 8位 岡山県 1,433人 (1.12%)
- 9位 愛知県 1,417人 (1.11%)
- 10位 三重県 728人 (0.57%)
- その他 4,387人 (3.42%)

性別



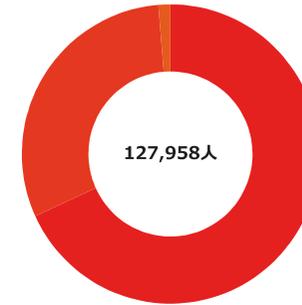
- 1位 大人 (女性) 61,116人 (47.76%)
- 2位 大人 (男性) 56,374人 (44.05%)
- 3位 小人 10,475人 (8.19%)

参加形態別



- 1位 夫婦、カップル 47,255人 (36.93%)
- 2位 男女グループ 37,152人 (29.03%)
- 3位 家族 31,190人 (24.37%)
- 4位 女性グループ 7,150人 (5.59%)
- 5位 男性グループ 3,017人 (2.36%)
- 6位 一人 2,196人 (1.72%)

宿泊日数別



- 1位 2・3泊 87,272人 (68.20%)
- 2位 1泊 39,025人 (30.50%)
- 3位 4泊以上 1,661人 (1.30%)

【出典】  
観光予約プラットフォーム推進協議会「[観光予約プラットフォーム](#)」

【注記】 +  
【参照メニュー】 +

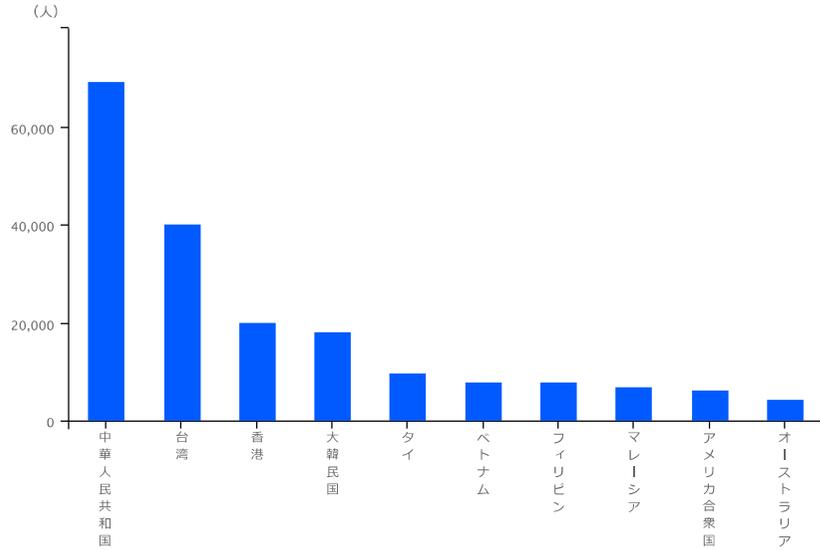
グラフから  
読み取れること

2021年に兵庫県新温泉町において、  
居住都道府県別（自都道府県を除く）については、大阪府の割合が高い。  
性別については、大人（女性）の割合が高い。  
参加形態別については、夫婦、カップルの割合が高い。  
宿泊日数については、2・3泊の割合が高い。

【目的】 国籍別訪問者数を確認し、外国人訪問客の現状を把握しよう。

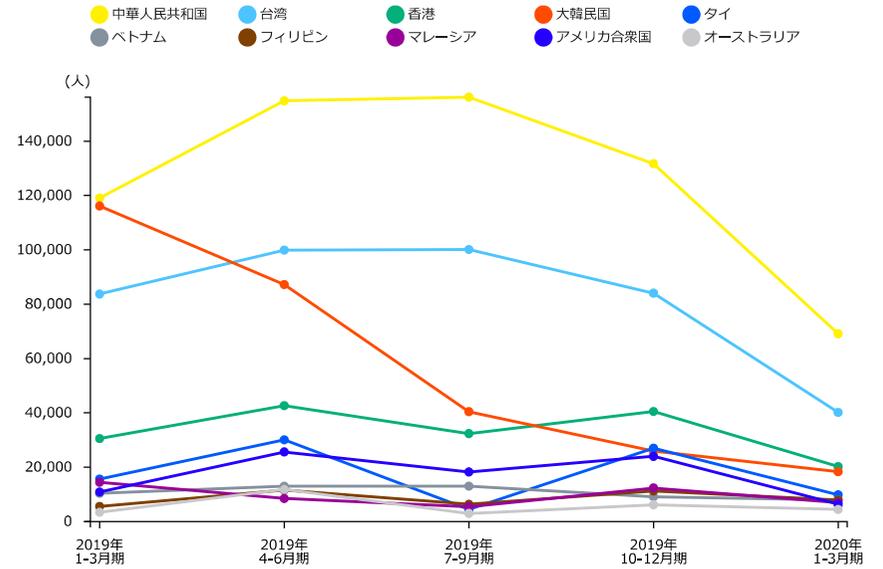
## 国・地域別訪問者数

兵庫県  
2020年 1-3月期  
すべての目的



## 国・地域別訪問者数の推移

兵庫県  
2019年・2020年  
すべての目的



### 【出典】

観光庁「訪日外国人消費動向調査」、日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

### 【注記】

すべての目的には、観光・レジャー目的、親族・知人訪問、企業ミーティング、研修等が含まれる。

すべての目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率×訪日外客数」により推計している。

観光・レジャー目的の場合、「地域別の訪日外客数＝地域別の訪問率【観光・レジャー目的】×訪日外客数×旅行目的別構成比【観光・レジャー目的】」により推計している。

端数処理の都合により「観光・レジャー目的の訪日外客数」が「すべての目的の訪日外客数」を上回る場合がある。

【その他の留意点】＋

【参照メニュー】

左図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する

右図：観光マップ→外国人訪問分析→指定した都道府県で分析する→推移を見る

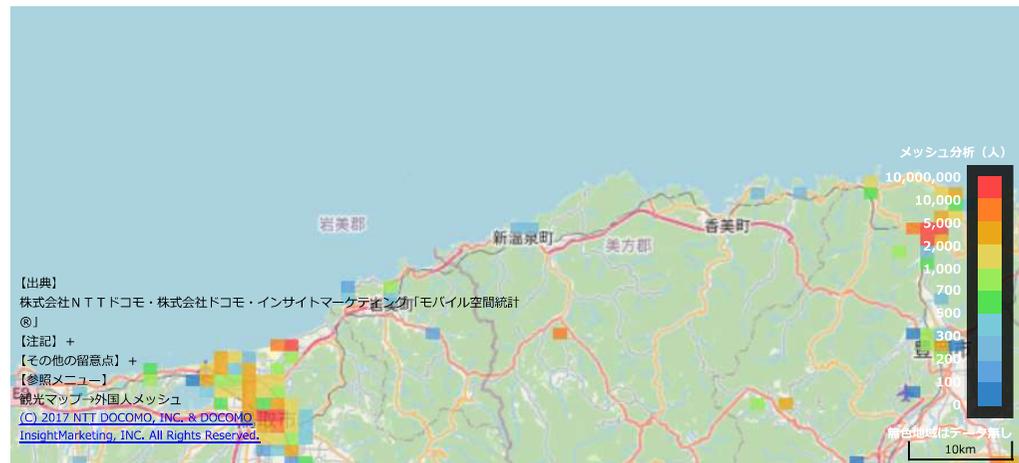
示唆

2020年に兵庫県を訪問した外国人の国籍が多かったのは、中華人民共和国、台湾、香港。

【目的】 どこに外国人が集まっているかを確認しよう。

## 兵庫県新温泉町

表示期間：2017年8月～2018年7月



### グラフの 見方

地図の色は、人の集まりを表す。赤色に近いほど人が多く集まる場所である。（駅周辺、近隣主要都市、観光地など）外国人の集まる地域を確認して、当該地域からの誘客を検討したり、誘客の点で連携できる自治体を探す際の参考とする。